

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成27年8月6日(2015.8.6)

【公開番号】特開2014-4688(P2014-4688A)
 【公開日】平成26年1月16日(2014.1.16)
 【年通号数】公開・登録公報2014-002
 【出願番号】特願2012-139822(P2012-139822)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)
B 4 1 J 29/46 (2006.01)
G 0 3 G 21/00 (2006.01)
G 0 6 F 3/12 (2006.01)
H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z
 B 4 1 J 29/46 Z
 G 0 3 G 21/00 3 7 0
 G 0 6 F 3/12 C
 H 0 4 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月19日(2015.6.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも第1の印刷データ及び第2の印刷データを含む印刷ジョブに基づいてシートに画像を印刷する印刷手段と、

所定情報を検出する検出手段と、

前記検出手段が前記第1の印刷データと前記第2の印刷データの間で前記所定情報を検出したか否かに基づき、前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと同じ位置に排出する第1の排出動作又は前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと異なる位置に排出する第2の排出動作のいずれかを実行する排出手段と、

を備えることを特徴とする印刷装置。

【請求項2】

少なくとも第1の印刷データ及び第2の印刷データを含む印刷ジョブに基づいてシートに画像を印刷する印刷手段と、

所定情報を検出する検出手段と、

前記検出手段が前記第1の印刷データと前記第2の印刷データに関連付けられた前記所定情報を検出したか否かに基づき、前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと同じ位置に排出する第1の排出動作又は前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと異なる位置に排出する第2の排出動作のいずれかを実行する排出手段と、

を備えることを特徴とする印刷装置。

【請求項 3】

前記所定情報は、前記印刷手段によって画像が印刷されたシートの配送先に応じて設定される情報であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の印刷装置。

【請求項 4】

前記第 1 の排出動作及び前記第 2 の排出動作の両方において、前記第 2 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートは前記第 1 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと同じトレイに排出されることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 5】

前記第 2 の排出動作において、前記第 2 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートは前記第 1 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと異なるトレイに排出されることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 6】

前記印刷ジョブを外部装置からネットワークを介して受信する受信手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 7】

前記所定情報は、前記外部装置においてユーザの操作に従って設定される情報であることを特徴とする請求項 6 に記載の印刷装置。

【請求項 8】

少なくとも第 1 の印刷データ及び第 2 の印刷データを含む印刷ジョブに基づいてシートに画像を印刷することが可能な印刷装置の制御方法であって、

所定情報を検出する検出工程と、

前記検出工程で前記第 1 の印刷データと前記第 2 の印刷データの間で前記所定情報を検出したか否かに基づき、前記第 2 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第 1 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと同じ位置に排出する第 1 の排出動作又は前記第 2 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第 1 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと異なる位置に排出する第 2 の排出動作のいずれかを実行する排出工程と、

を備えることを特徴とする制御方法。

【請求項 9】

少なくとも第 1 の印刷データ及び第 2 の印刷データを含む印刷ジョブに基づいてシートに画像を印刷することが可能な印刷装置の制御方法であって、

所定情報を検出する検出工程と、

前記検出工程で前記第 1 の印刷データと前記第 2 の印刷データに関連付けられた前記所定情報を検出したか否かに基づき、前記第 2 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第 1 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと同じ位置に排出する第 1 の排出動作又は前記第 2 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第 1 の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと異なる位置に排出する第 2 の排出動作のいずれかを実行する排出工程と、

を備えることを特徴とする制御方法。

【請求項 10】

請求項 8 または 9 に記載の制御方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】印刷装置、印刷装置の制御方法、及びプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、印刷ジョブに基づいてシートに画像を印刷することが可能な印刷装置、印刷装置の制御方法、及びプログラムに関するものである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明は、上記の課題を解決するためになされたもので、本発明の目的は、ユーザの仕分け負担を軽減できる仕組みを提供することである。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

上記目的を達成する本発明の印刷装置は、少なくとも第1の印刷データ及び第2の印刷データを含む印刷ジョブに基づいてシートに画像を印刷する印刷手段と、所定情報を検出する検出手段と、前記検出手段が前記第1の印刷データと前記第2の印刷データの間で前記所定情報を検出したか否かに基づき、前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと同じ位置に排出する第1の排出動作又は前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと異なる位置に排出する第2の排出動作のいずれかを実行する排出手段と、を備えることを特徴とする。

また、本発明の印刷装置は、少なくとも第1の印刷データ及び第2の印刷データを含む印刷ジョブに基づいてシートに画像を印刷する印刷手段と、所定情報を検出する検出手段と、前記検出手段が前記第1の印刷データと前記第2の印刷データに関連付けられた前記所定情報を検出したか否かに基づき、前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと同じ位置に排出する第1の排出動作又は前記第2の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートを前記第1の印刷データに基づいて画像が印刷されたシートと異なる位置に排出する第2の排出動作のいずれかを実行する排出手段と、を備えることを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明によれば、ユーザの仕分け負担を軽減できる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図22

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2 2】

